

広報はだの5月1日号に関するアンケート

作成日：令和5年5月15日

回答数	150
-----	-----

問1 日常生活で自転車を利用しますか。

項目	する	しない
回答数	116	34

問2 ヘルメットの着用が努力義務化されたことを知っていましたか。

項目	知っている	知らなかった
回答数	21	129

問3 自転車を利用するとき、ヘルメットは着用しますか。

項目	回答数
努力義務前から着用している	0
努力義務後から着用している	0
着用する予定である	5
着用する予定はない	122
自転車を利用しない	23

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・ 若い人にヘルメットを付けさせるのは難しいですが罰金を出させて義務化を強行すべきです。
- ・ 読みやすく、分かりやすいです。
- ・ 読みやすい配置に模様替えして下さい、6.7面
- ・ 70周年イベントのワークショップは、職員プロジェクトチームの人も積極的に関わってほしい。そうやって積み上げて作るものであるべきだから。
- ・ 自転車の安全な運転は親世代から子供に継承されるもの。親がヘルメットしなければ、子供もしないだろう。
- ・ 県議選の投票率は残念だった。市議選はパワハラ問題とかあったから、余計に心配だが、世代交代をしてほしい。今の市議達は自分達の給料を上げるくせに相応の仕事の成果を上げていない。民間企業ではあり得ない愚行だ。
職員採用については、まずは市役所が職場として魅力あるかどうかが鍵。今の市役所は分からないが、今の時代にあった職場環境であったり、働き方でないと、若者が採用されても、すぐに離職する事になる。まずはそこから。
70周年はとにかく若い人の声を入れてほしい。それはまずは市役所内からだろう。
- ・ 昨年の15日号は表紙で職員募集を掲載していたが、今年度もそのくらいの取組みは必要。本来であれば、特集号を組んでも良いくらい。そのくらいしないと、若い職員は集まりづらいし、欲を言えば、優秀な人は来ない。
- ・ 市職員採用説明会も含めて、職員採用事務は人事課にとって重要な仕事なのに、いまいちその気概が感じられない。少子化と言われている時代だから、人材確保は急務なのに、ホームページの説明会資料見ても、一般的な情報が断片的にしか掲載されていない。
これだと、今の若い子供達は集まらない。もっと、どうやったら多くの若者が来るのか真剣に考えるべきだ。

- ・ 議会議員のパワハラ問題に、結局は蓋をしてしまった事で、より私達市民の議会に対する不信感と無興味は増したと思う。今回の県議選でもよく選挙に行こうと広報していたが、肝心の政治がこんな状態では誰も何も期待しない。自分達の給料を自分達で上げるなんて以ての外だし、そのくせ、特に何の成果も上げていない。更にこのパワハラ問題も詳しい事は全部非公表だかや、今の秦野市議会は何の意味もないと思う。
- ・ もし、本当にヘルメットを着けてほしいのなら、まずは親世代に着けさせないと子供は言う事を聞かない。
- ・ 市政70周年事業は、市役所も若い体制で臨んでもらいたい。市民ワークショップだけでなく職員プロジェクトチームもアイデアを考えていると思うが、それぞれがうまく混ざり合っただけの良いものになるだろうから、5月27日は市役所の若手職員にも入ってきてほしい。そうすれば、ワークショップに参加する人も気兼ねなく色々と発言出来るのではないか。担当部局は総合政策課となっているが、横断的に取り組むべき事業だから、市役所の中の特に有望な若手職員に関わってきてほしい。
- ・ 丹沢まつりは楽しかった。来年は2日制にして1日目は学校イベント、2日目は山開き式とどちらも体験出来るスケジュールにしてほしい。
職員採用は広報に記載するより、ホームページやSNSに掲載したり、リクルート活動をしないと、若い子は見てくれない。もっと、人材確保に危機感を持たないといけないのでは。公務員が神職の時代は終わっている。
今回の県議選よりも次回の市議選の方が、注目度は高い。今回のパワハラ問題の顛末で市議を刷新した方がいいという気持ちは、多くの市民が抱いているのでは。
- ・ 今回の記事内容は充実していた。自転車事故のヘルメットは、事故の未然防止というより、遭ってしまった際に怪我をなるべく軽減する為のもの。まずは、事故の未然防止に努める事を更に訴えた方がより良かった。
職員採用説明会は、HPも見たがもっと内容を充実させるべき。一般的な福利厚生などは学生達も承知しているだろうから、先輩職員の生の声の資料を公開するべき。今の内容だと学生達に優しくなく、他の自治体に人を取られる。
70周年は、若い人達が中心となってやってほしい。市役所もプロジェクトチームで頑張る。
- ・ 職員採用説明会は、人材難の今の時代では、よりしっかり取り組まなければいけない事。もう時代は、職場が人を選ぶのではなく、人が職場を選ぶ時代だから、時代に合わせた職場環境でないといけない。今の秦野市役所が今の時代に合った職場環境であるか、わかりませんが、説明会ではそういう職場である事を積極的に伝えないと、若者から選ばれない。
HP、Twitter、YouTubeなどで広範に知らせて、さらに学校訪問もして、強く訴えていかないといけない。
- ・ 職員採用も大事ですが、採用した職員を大事にして、しっかり育てる職場環境を作る方が実は大事なのではと思います。
- ・ ここ最近では市政内の不祥事が多い。以前には市職員間のいじめ問題が横行していたようだし、市議のパワハラ問題もあり、この前には手当不正受給問題もあった。そんな事が多い中で、そんな職場に勤めたいと思う新卒がいるのかどうか。まずは、職場環境をしっかり整える事から始めないといけない
- ・ 南が丘で桜の倒木がありました。確か、街路樹は道路付属物だった気がするので、今度はインフラの整備に関わる特集を組んでほしいです。橋や道路の維持管理は私達の生活にとって必要不可欠です。
- ・ 私のような学生は大学まで行くのに自転車を使いますが、ヘルメットを着用するには、まだ一般的に理解が浸透していないので、着用したら周りから奇異な目で見られそうで嫌です。
- ・ よく市役所職員が自転車で通勤している姿や、勤務時間中に自転車で移動している姿を見るけど、誰もヘルメットなんか被ってない。
わざわざ、広報の表紙で伝えるからには、まずは自分達がしっかりやるべきでしょ。それが出来ないのなら、もっと大事な事を表紙で伝えて、今回のヘルメットは中紙で良いと思う。
- ・ 次の市長が行くは、インフラ関係の人との対談記事を見てみたいです。
- ・ 里山ふれあいセンターの施設見学会だけじゃなくて、林道ツアーとかもやってほしい。見晴らしがよい場所がたくさんあるだろうから、そこでお弁当を食べても楽しそう。

- 高校生の息子は、ヘルメットをかぶることがカッコ悪いと言い、着用していません。通学で自転車を使用する友達も同じくことを言っているらしいのですが、そういう概念がなくなるような、啓発やヘルメットのデザイン性のアップ等が進んで欲しい。
- しっかり法令規則を学ぶ姿勢のある市役所職員を採用して下さい。
最近の若い子は法律も規則も条例も碌に知らないなんちゃって職員が多過ぎです。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	118	31	1

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	2	14	11	33	52	31	7